

消防訓練通報書の記入のしかた

(1) 年月日		届出書の提出年月日を記入する。
(2) 宛 先		当該防火対象物を所轄する消防署の長宛とする。(大阪市〇〇消防署長)
届 出 者	(3) 防火管理者	防火管理者の住所、氏名、電話番号を記入する。
(4) 事業所の所在地		当該事業所の所在地を記入する。
(5) 事業所の名称		「〇〇店」、「〇〇ビル」等当該事業所の名称を記入する。
(6) 用途		当該防火対象物の用途を消防法施行令別表第1に掲げる用途区分により「遊技場」、「複合用途（飲食店・物品販売店舗）」の要領で記入する。
(7) 実施日時		当該訓練を実施する日を記入する。
(8) 訓練内容		消火訓練、避難訓練は必ず実施する。
(9) 参加人員		当該訓練当日に参加が予定される人員
(10) 訓練概要		<p>(具体的に記入すること)</p> <p>・ 訓練想定（出火場所、逃げ遅れの有無）      ・ 使用機材など</p> <p>《例》</p> <p>「〇月〇日〇時××分ごろ、3階飲食店から火災が発生し、3階に逃げ遅れた者がいる。」という想定に基づき、119番通報、館内非常放送、初期消火、避難誘導等の訓練をビル全体で実施する。</p>

消 防 訓 練 通 報 書

(1) 平成    年    月    日			
大阪市    (2)    消防署長    様			
住    所			
(3) 防火管理者    氏    名			
電話番号			
消防計画に基づく消火訓練及び避難訓練を実施するので、消防法施行規則第3条第11項の規定により、次のとおり通報します。			
事業所の所在地	(4) 大阪市        区		
事業所の名称	(5)	用    途	(6)
実    施    日    時	(7)    年    月    日        時    分    から    時    分まで		
訓    練    内    容	(8) 消火訓練・避難訓練 <input type="checkbox"/> 通報訓練 (必須) <input type="checkbox"/> その他の訓練（応急手当訓練など）		
参    加    人    員	(9)            人		
(10) 訓練概要（具体的に記入すること）			
※ 受    付    欄		※ 経    過    欄	

- 備考    1    訓練計画書がある場合は、添付すること
- 2    訓練内容の欄は、消火訓練及び避難訓練のほか実施を予定している訓練の□にレを付けること
- 3    ※印の欄は記入しないこと